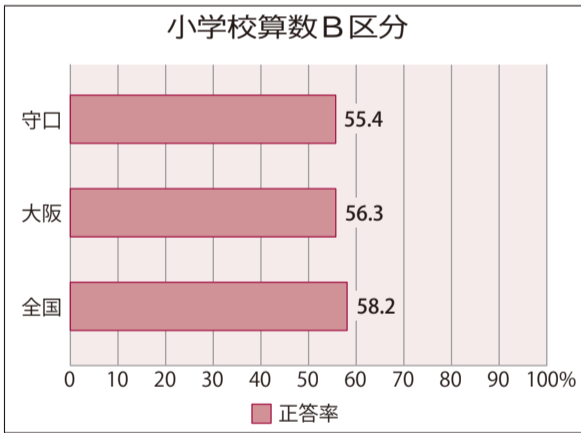
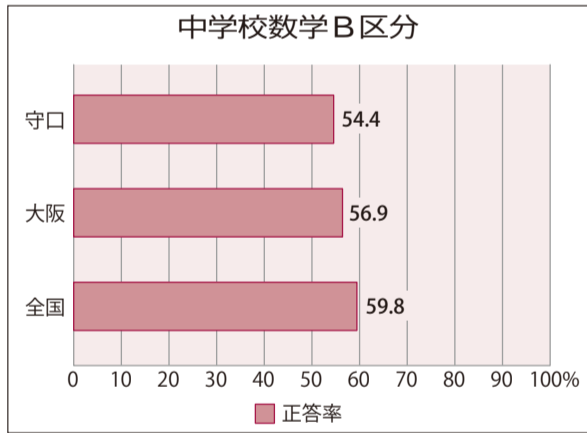
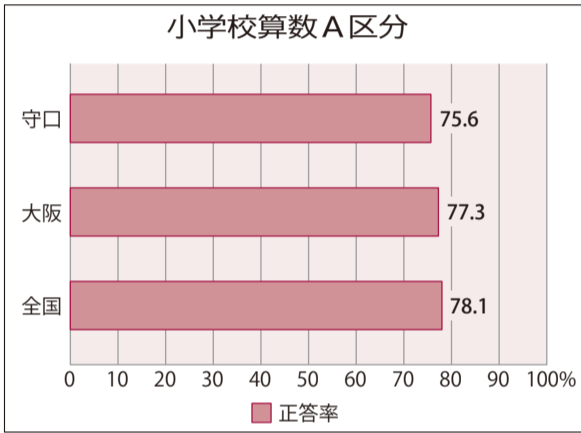
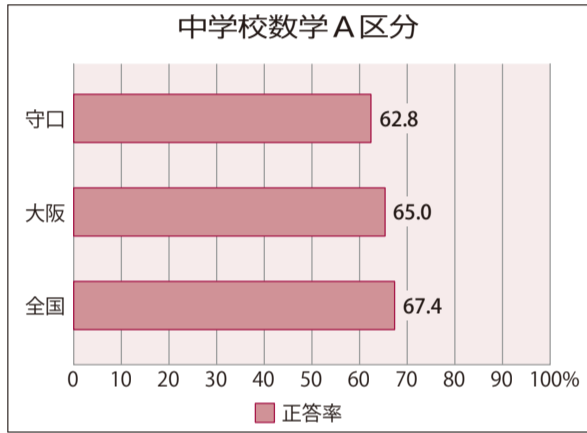
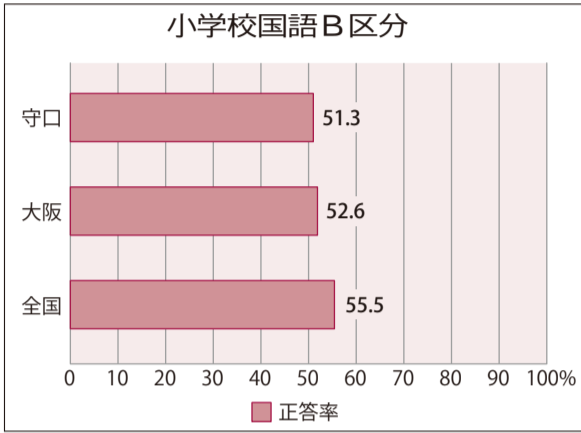
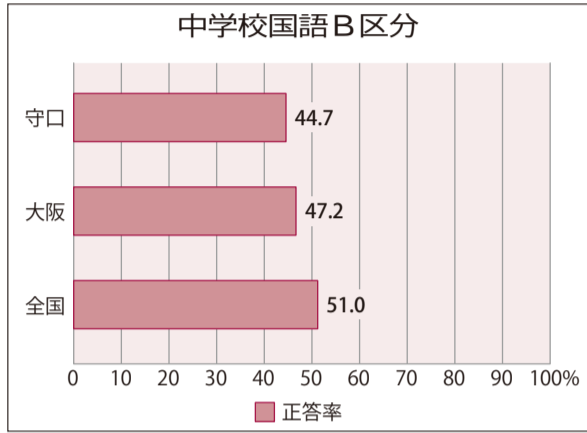
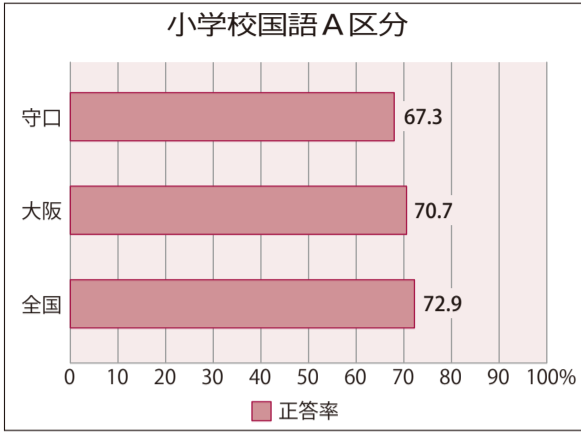
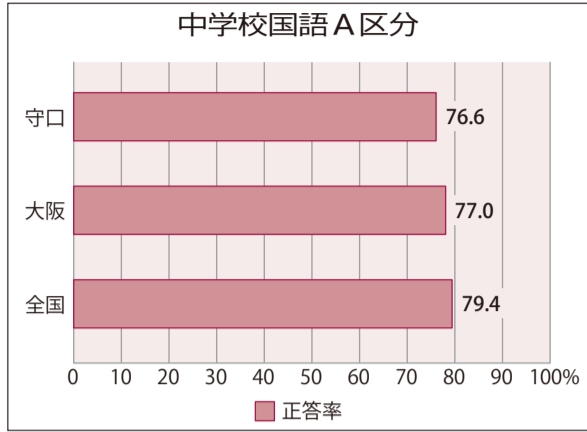


学力調査結果

※A区分は「主として知識に関する問題」、B区分は「主として活用に関する問題」です。



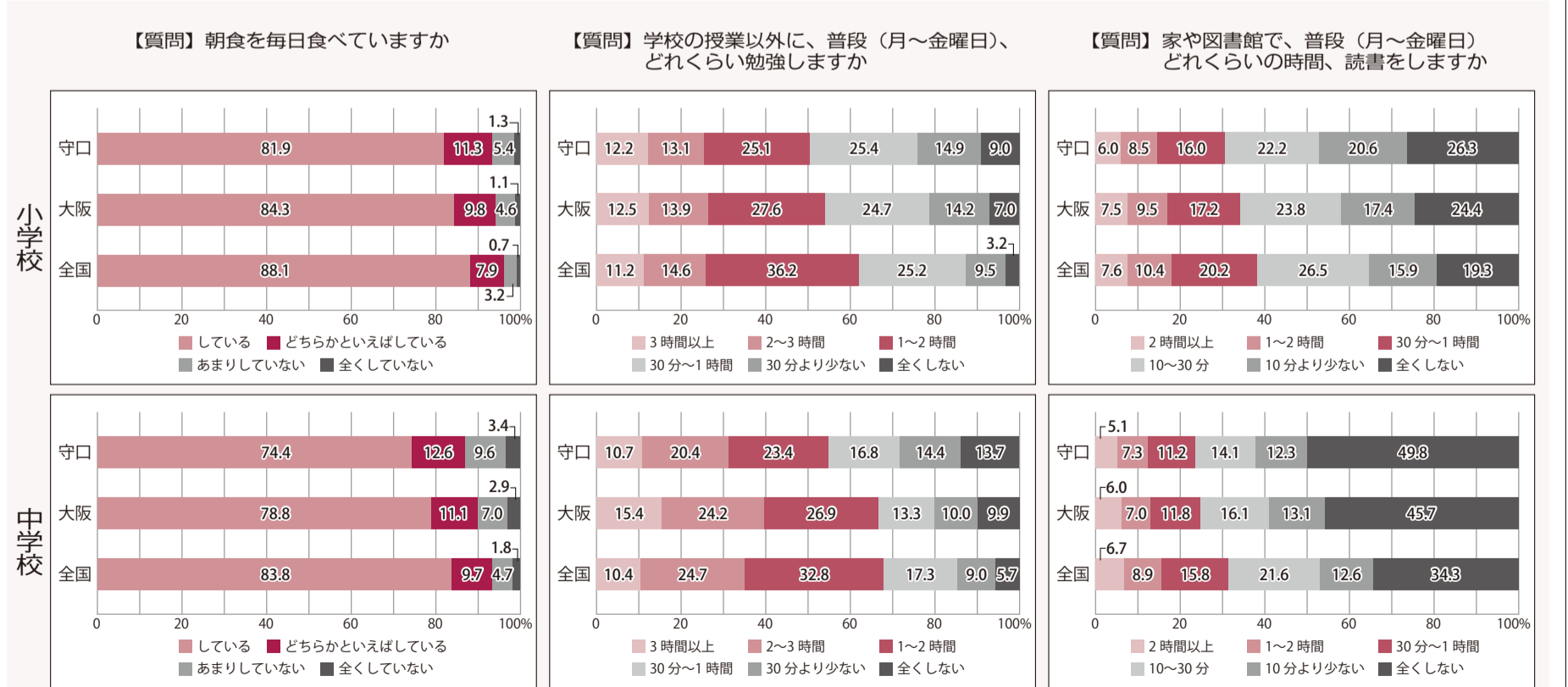
平成26年度 全国学力・ 学習状況 調査の結果

教科調査
守口市の結果概要についてお知らせします。
大阪府との比較からみると、小学校では昨年度より向上傾向がみられるものの、国語のA区分（知識）は低下となりました。中学校では、向上してきた状況を維持しているものの、国語のB区分（活用）は低下となりました。また、小学校では自分の考えを筋道立てて書く力に向上傾向が続いているものの、資料などを読み取る力

児童生徒アンケート調査
毎日朝食を食べる習慣は改善がみられませんでした。宿題など与えられた学習に取り組む習慣は改善がみられた一方、家庭で自主的に学習に取り組む習慣や読書習慣には課題がみられました。

学習状況の改善に向けて
各学校においては、結果の分析を行うとともに、ICT機器を効果的に活用し、子どもたちが主体的に学習に取り組む授業づくりの研究や学習環境の整備、読書活動の充実に向けた具体的な方策で学力向上の取り組みを進めています。さらに義務教育9年間の枠組みで学力を高め、各中学校区で小中学校が連携しながら、その取り組みを進めているところです。今後とも、学校・家庭・

地域が一体となり、子どもたちの学習状況の改善に向けた取り組みを継続するとともに、本市の子どもたちの学力向上と教育全体の質の向上を図ってまいります。詳しい調査結果は、市教育委員会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。
問合せ先 市教委・学校教育課（☎69955・3151）



※昨年度に比べ、朝食を毎日食べている割合が減少しています。

※昨年度に比べ、全くしない割合が増加しています。 ※全くしない割合は昨年度とほぼ同様です。